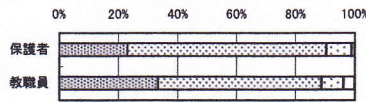


健康教育 安全

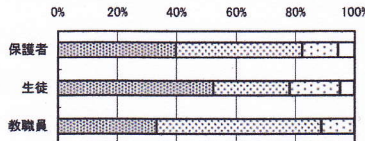
15 安全と事故防止

学校は、子どもの安全と事故防止に努めていると思いますか。



16 体力向上

子どもは、すすんでスポーツなどをしていると思いますか。

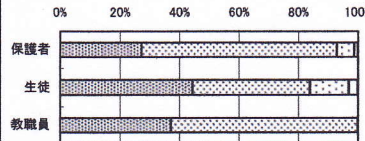


【学校から】本年度は、健康教育の実践を行った。市教育委員会の指定を受けて研究発表をしたことで教師の意識が高まった。同様に、学校保健委員会でも「性教育」をテーマに掲げて話し合いをした。また、健康面では毎日の生活リズムを整えることが大事である。本年度も朝食摂取率は増えている。給食の残食も減った。項目16についての値は全体的に高かった。昨年、体力向上の指定を受けて様々な機会をとらえて体力向上に努めた結果体力テストの数値が向上した。また、本校は運動部活動への加入率も高くスポーツへの関心も高い。次年度も、さらに体力向上をめざしていく。

学校行事

17 学校行事への参加と工夫

学校では、体育大会や文化・学習発表会などの学校行事が工夫されていると思いますか。

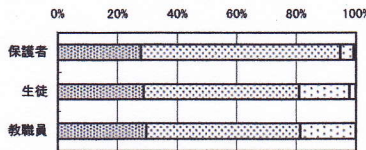


【学校から】三者とも値は高かった。生徒会執行部や実行委員が頑張っているからだと思う。生徒の自主的な活動が際立っている。やや行事の内容がマンネリ化してきているので精選を行い、さらに創意工夫を凝らしながら意欲を喚起させたい。すべての生徒や保護者が満足するような行事は難しいかもしれないが目指すことも大事で

学校環境

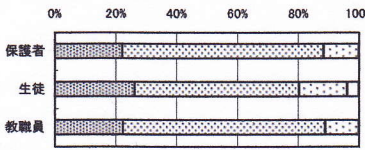
18 環境の整理・美化

学校では、校舎内外（花壇や掲示物など）がきちんと整理されていると思いますか。



19 施設・設備の安全管理

学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。

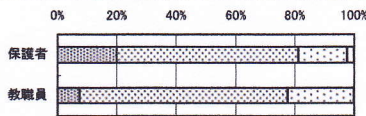


【学校から】本年度も項目18についての値は高かった。委員会活動などが活発である。美しい学校づくりを実践している。花壇を整備しているがとどきた結果である。昼休みや放課後も緑化委員が地道な活動を続けている。安全点検は毎月実施している。不具合の箇所は早急に修理したり、外部の業者に依頼したりして安全面に考慮している。本年度も事務室前に新しく掲示板を設置した。生徒会の広報誌やポスターを掲示して自主的な活動を促している。生徒が快適な学校生活が送られるように管理面には十分に配慮していく。

情報の公開・発信

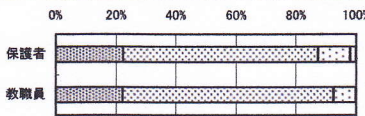
20 学校の予定等がわかる情報発信

学校からの文書等で、学校の情報が十分発信されていると思いますか。



21 教育活動への参加

学校が公開している教育活動（行事、授業等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。

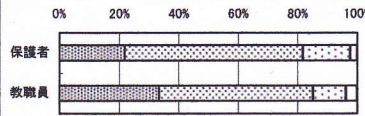


【学校から】家庭への情報発信は、学級便り、月行事などである。また、学級懇談会では保護者からのいろいろな話を聞くことができる。しかし、学校の様子が保護者に十分伝わっていない面もある。生徒がプリント類を確実に渡すように継続的に指導をしていく。また、学期ごとの授業参観及び体育大会、学習発表会などの行事に関しては、保護者の参加数は多い。学校教育への関心が高い。今後も参加しやすいように工夫していく。

家庭・地域との連携

22 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。



【学校から】毎年、地区生徒会を中心に地域連携推進会議を2回開催している。地域の方々との交流を深める良い機会である。本年度から青パトによる校区内の巡回も始まった。地域の協力に感謝しながら連携を深めた教育活動を推進していく。

来年度の具体的な取り組みについて

本年度も、昨年と同様に顕著な変化は見られなかった。主なものについては以下のとおりである。
 ①教育方針、目標の理解について、十分に理解されていない。いろいろな機会をとらえて情報を発信していく。地域連携推進会議のマンネリ化を打破して内容を再検討する。
 ②教科指導について、本年度は性教育の研究発表会を行った。学年での共通実践が図れてよかった。来年度も引き続き教科の研修の機会を増やしていきたい。③体育大会や学習発表会などがより充実するように、恒例になっているもの、新しいものを精査していく。行事が形骸化している傾向にある。職員の奮起を促していく。
 ④道徳教育、心の教育、人権教育、生徒指導、特別支援教育等については、「あいさつをする生徒」の育成を図る。生活向上週間職員が共通実践を行い、きめ細かな指導を重ねていく。
 ⑤環境整備について、生徒の活動が滞ることが多かった。学級や学校の花壇が四季折々の花で埋め尽くされるように積極的な活動を進める。来年度も美しい学校づくりをめざす。
 ⑥来年度も、地区生徒会の活性化を進める。職員も含めた参加体制を充実させる。そして、保護者及び地域に情報を提供する。地域の協力を得ながら活動を行う。地域に見守られながら生徒は育っていく。

学校関係者評価

①学校は家庭、地域との連携が不可欠であると常々考えています。最近の対応が困難な生徒の増加に伴い、教育と福祉、保健センター、司法などの専門的な機関との連携も特に必要であると思います。SSWなどの派遣も必要でないかと思っています。②生徒の社会性の未熟さが指摘されますが、外的な機関の方を講師として招いて刺激を受けることも必要です学校として、すでに取り組んでおられますが今後も継続して取り組んでいただきたい。③中学生を見ると声をかけたくくなります。気持ちのいい返事が返ってくるととてもうれしくなります。④地域の子供たちが明るく伸び伸びと過ごしている様子を見てとても安心しました。朝から下を向いて登校している生徒を見かけると「元氣出して！」と励ましたりしました。⑤行事に参加して思うことは、子供たちや学校全体が落ち着いていることです。「ふれあい給食」に参加して感じたことは、子供たちがおとなしくて会話が弾みませんでした。年頃なのかもしれませんが仕方ないですね。⑥湖東中の周りを毎日散歩しますが、部活動が終わって帰る生徒が気持ちのいい挨拶をしてくれます。「よい子供たちだな。」と感心しています。先生方や子供たちが頑張っている姿をいつも近くで見ることが出来る幸せを感じています。⑦生徒全員が楽しく学校生活を送れるように学習指導や生活指導をしていただければと思います。⑧校内参観ではみんな熱心に学習に取り組んでいました。学習発表会もとても活発でよかったと思います。⑨「住みやすい町づくり」について地域で話し合いをしました。結論は挨拶をしようです。校内から学校外へもっとと挨拶の輪が広がることを願っています。⑩どの行事でも学校生活をエンジョイしている、生き生きとした表情をしている生徒が目につきました。素直な生徒たちを見ていると明るい未来が見えると思います。⑪校長を中心とした学校運営がうまくいっていると思います。良い環境の下で、子どもたちは育つものと思います。江津湖周辺の清掃活動もあります。これも生徒教師と一緒に汗し、互いに認め合うことが大事です。